

避難所開設 アクションカード (地震編)

避難所を開設するために必要なことが

このカードに書かれています

それを順番に行うだけです

心配はいりません

まずは「深呼吸」をしてください

避難所にきた皆さんと協力をして

次のカードから進めていきましょう

【避難所開設の判断基準】
市域に震度5強以上の地震が観測されたとき

瀬戸内市

【施設情報】

名称	
住所	
電話番号	
施設管理者	

【鍵の所有者】

氏名	電話番号

【共有事項】

--

組織の立ち上げ

避難所の鍵の所在を確認してください。手元にはない場合は、
鍵の所有者へ連絡を取り、開錠の調整をしてください。

□4名以上が避難所に集まったら次に進んでください。

□集まった人に、次のことを、呼びかけてください。

「これから、皆さんと協力して、避難所を開設します」

「避難所を開設する準備に協力してください」

「準備の方法は、このアクションカードに書いてありますので
皆さんと協力して行いましょう」

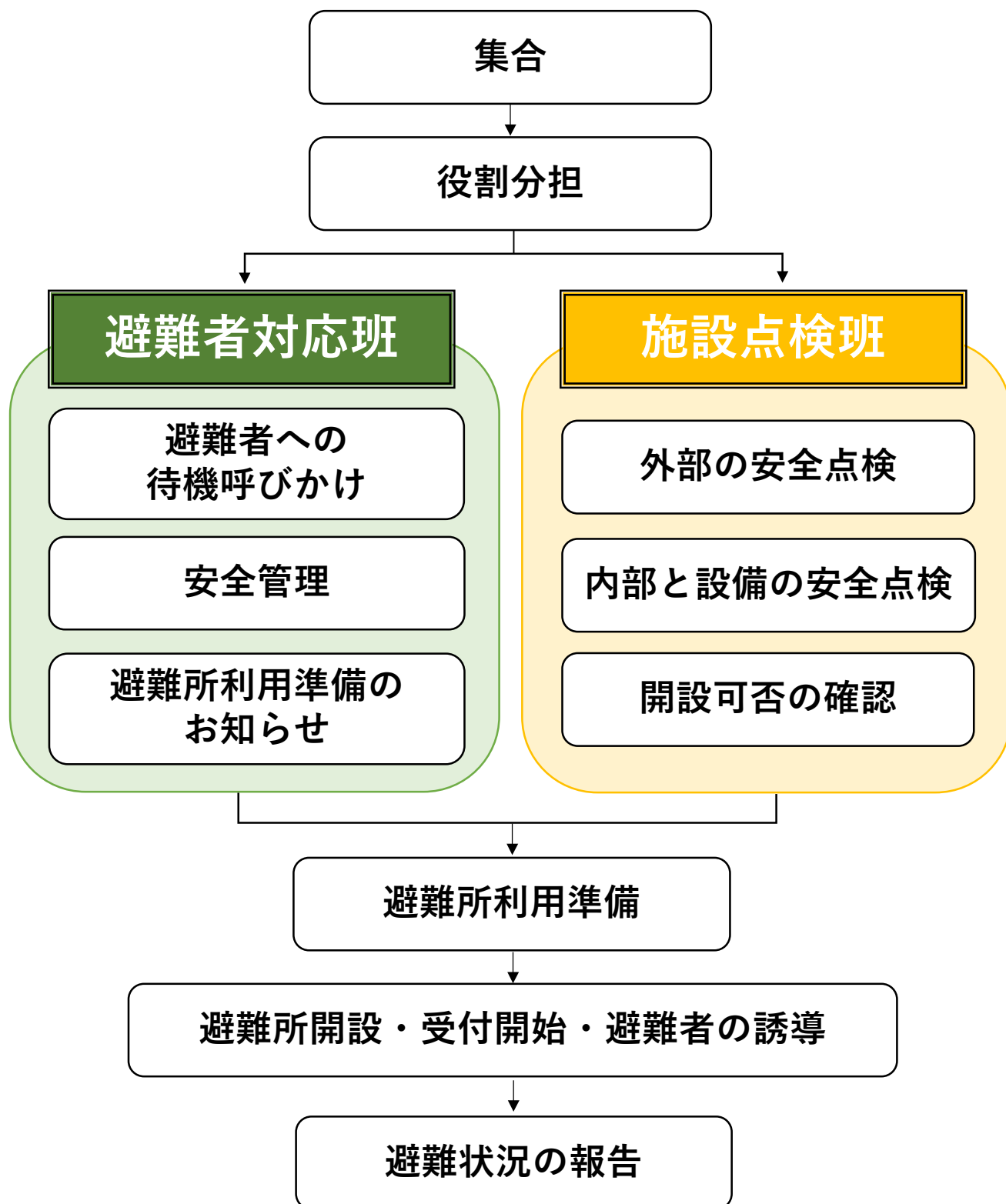
「身の安全を最優先に行動してください」

「余震があったら、「危険なものから離れろ！」と声を出して、
みなさん自身も体を守ってください」

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.

開設の流れを確認

□開設までの流れを確認してください



A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, spanning the width of the page.

役割分担

- 『避難者対応班』と『施設点検班』に、それぞれ2人以上の担当者を割り当ててください。
- 各班にそれぞれのアクションカードを渡してください。
- ボックスに入っているビブス、ヘルメットを着用してください。

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.

避難者への待機呼びかけ

- 避難者に、屋外の安全な場所での待機を呼びかけてください。
- 施設の安全点検の後、**瀬戸内市災害対策本部が避難所開設を決定するまでは、施設内に入れないことを、呼びかけてください。**
- 避難者の人数、高齢者・乳幼児・要配慮者(車椅子、ペット同伴など)の概数、体調不良者の有無を、屋外待機中に簡易的に確認してください。

《雨天時等のやむを得ない場合》

施設の安全点検が終わり次第、施設内へ誘導してください。

避難所として開設されなかった場合、別の場所に移動する可能性があることを伝えてください。

A series of 20 horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.

外部の安全点検

□外部の状況について別紙のチェックシートにもとづき安全点検を行ってください。

様式1:災害時避難所緊急チェックシート(外部の状況)

□2人以上で点検を行ってください。

□点検結果が合格の場合は次のカードに進んでください。

□使用禁止の判定が出た場合は、市職員または災害対策本部と相談のうえ、他の避難所に避難するなどの対応を検討してください。

A series of 20 horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.

内部と設備の安全点検

- 外部の点検による安全確認ができたなら施設を開錠してください。手元に鍵がない場合は、鍵の所有者と連絡を取り、開錠の調整をしてください。
- 建物内部と設備の安全点検を別紙のチェックシートにもとづき行ってください。
 - 様式1:災害時避難所緊急チェックシート(内部の状況)
 - 様式2:設備点検チェックシート
- 2人以上で点検を行ってください。
- 危険な箇所があった場合は、避難者が近づかないように、立入禁止の貼紙を貼るなどして措置を行ってください。また、避難者が利用しない場所に対しても、立入禁止措置を行ってください。
- 断水等によりトイレが使用できない場合は、携帯トイレ(ボックス内の排便収納袋)を活用してください。

Handwriting practice lines for the vowel sound ㄨㄛ. The page contains 20 horizontal dotted lines for writing.

点検結果の報告

□災害時避難所緊急チェックシートの結果をとりまとめ、災害対策本部に報告してください。併せて、連絡者の氏名、地域での役職(該当する場合)、および連絡先を報告してください。

瀬戸内市災害対策本部:0869-22-1111

□災害対策本部に対して、施設の避難所としての使用可否の結果を確認してください。

□使用可否結果を避難者等に共有してください。

使用可の場合	使用不可の場合
次のカードに進んでください。	市職員または災害対策本部と相談のうえ、他の避難所に避難するなどの対応を検討してください。

受付スペースの設営

- 受付スペースを設営してください。
 - 「避難所レイアウト」を地域で作成している場合は活用してください。
 - 避難所開設ボックスから、以下の備品を取り出してください。また、施設にもともとある設備については、施設管理者と相談して有効に活用してください。
- | | |
|-------------|-----------|
| ○避難所利用者登録票 | ○避難所利用者名簿 |
| ○筆記用具 | ○非接触型体温計 |
| ○マスク | ○アルコール消毒液 |
| ○下足袋(ビニール袋) | |

《受付の注意事項》

- ・必ず土足禁止としてください。
- ・マスク着用や手指消毒など感染症対策を徹底してください。

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.

受入れスペースの設営

□避難者の特性やニーズに応じて受け入れスペースを設営してください。

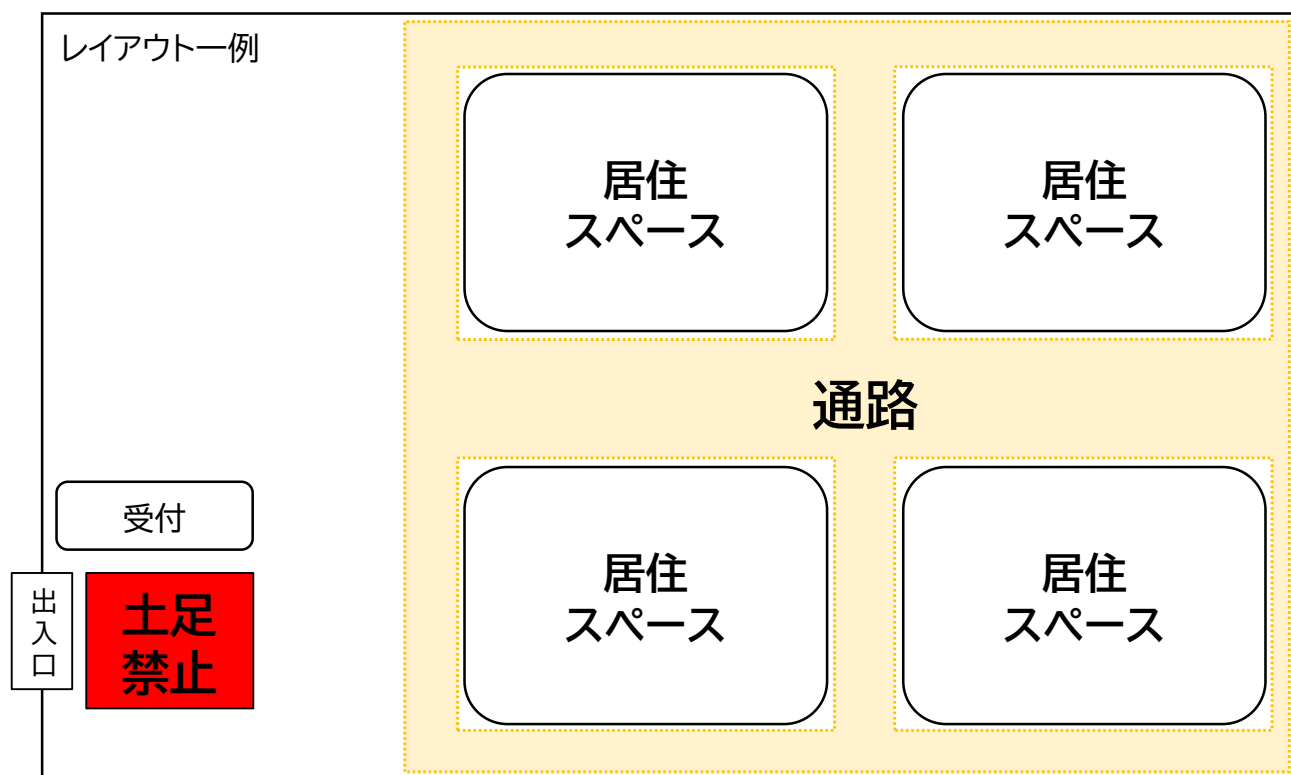
○一般避難者スペース

○要配慮者(高齢者、障害者、乳幼児、妊産婦など)スペース

○体調不良者(発熱、風邪症状)スペース

○ペットスペース など

□養生テープで目印をつけるなどして、**通路を必ず確保してください。**



A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.

避難者の受付・誘導

- 待機している避難者に対して、避難所を開設した旨を伝えて、受け入れを開始してください。
- 感染症対策のため、検温を実施し、発熱がないか確認してください。消毒液がある場合は、避難者の方に手指の消毒を行うよう案内してください。
- 体調不良者は別室に案内するなど動線を分けてください。
- 避難所内は**土足禁止**としてください。
- 避難者には、**避難所利用者登録票**に必要事項を記入させてください。
- 避難者の特性に応じて、割り当てられたスペースに誘導してください。

A series of 20 horizontal dotted lines for handwriting practice.

避難者状況のとりまとめ

□避難所利用者登録票をもとに**避難所利用名簿**を作成してください。

□避難所開設時の避難者数を瀬戸内市災害対策本部に報告してください。

瀬戸内市災害対策本部:0869-22-1111

□状況が落ち着くまで、1時間おきを目安に避難者数等の状況を災害対策本部に報告してください。

※緊急的に対応や物資が必要な場合、必要なサービスや物資の種類、数などを明らかにして、市職員または災害対策本部に調達を要請してください。

※傷病者や体調がすぐれない人など、専門的な対応が必要な場合は、市職員または災害対策本部に報告し、対応を相談してください。

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.

参考

緊急連絡先

連絡先名	電話番号	備考
<u>瀬戸内市災害対策本部</u>	0869-22-1111	災害対応全般
瀬戸内市消防本部	0869-22-1333 ※緊急時は119	人命救助、消火活動
瀬戸内警察署	0869-22-6110 ※緊急時は110	防犯、交通規制、 事件
瀬戸内市危機管理課	0869-22-3904	災害対応全般 ※本部が立ち上がっていない場合
瀬戸内市上水道業務課	0869-22-1325	水道に関すること
瀬戸内市下水道課	0869-22-5151	下水に関すること

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, spaced evenly down the page.